

学校便り

滑川市立西部小学校 R5.5.2

学校教育目標「三つの花」を咲かせる西部っ子 芝生



にこにこ花 楽しくあいさつができる子
ほかほか花 相手の心を思いやることができる子
きらりん花 キラキラと自分らしく輝く子

地域の方々に見守られながら

先月22日、学習参観後に実施されたPTA総会の中で、見守り隊の方々への感謝状贈呈式が行われました。感謝状の贈呈にあたり、各町内に確認したところ、年間を通して参加されている方々が6町内で61名、交通安全週間も含めると、総勢100名近くの方々が、子供たちの安全を見守ってくださっていることが分かりました。



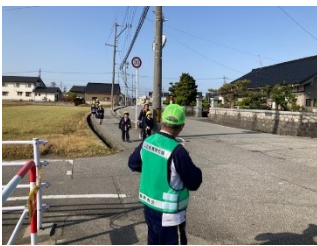
西部校区の見守り隊の発足は今から約10年前に遡ります。PTA執行部の調べによると、上島の中川 保さん、大沢 泰夫さんらが自主的に始めたことが地域の見守り隊が広がるきっかけとなったそうです。今も通学路に立つお二人に、先日お話を伺う機会がありました。

Q これだけ長く、活動を続けられているのは、どんな思いからですか？

とにかく、地域貢献、社会貢献がしたいという気持ちで続けています。



自分の地域から、事故を無くしたい。子供たちはもちろん、保護者も悲しい気持ちにさせたくないからです。



感謝状贈呈式、そして中川さん、大沢さんのお話を伺う中で、改めて地域の方々に見守られ、支えられている西部っ子であることを強く認識させられました。私たち教職員も、今一度自分たちの責務を自覚し、よりよい子供たちの成長のために尽力していきたいと思えます。今年度も、よろしく願いいたします。

教頭 飛弾 直樹

自主的に換気ができる子に

5月8日からコロナ感染症が5類に引き下げられます。学校教育活動においても、屋外、屋内問わず、基本的にはマスク着用の必要はありません（マスクの指導は、給食準備時、咳が出ているとき等になります）。

手洗い、換気については、感染予防策として今後も指導を続けていきます。放課後や休日に、子供同士が友達の家で遊ぶときも、自主的に換気ができるよう、ご家庭でも声をかけていただけたら幸いです。ご理解、ご協力のほど よろしく願いします。